



【国内11例目】 宮崎県で 高病原性鳥インフルエンザ発生

1. 農場の概要

所在地：宮崎県日向市

飼養状況：肉用鶏農場（約4万羽）

2. 経緯

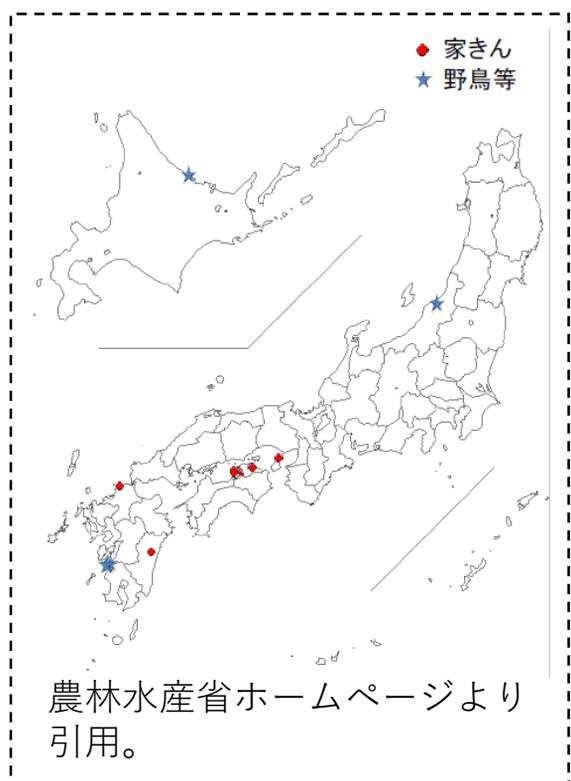
・11/30（月）

当該農場から「死亡鶏の増加」の通報を受け、
宮崎県が当該農場に移動の自粛を要請し、
立入検査を実施。

インフルエンザ簡易検査で陽性を確認。

・12/1（火）

当該鶏について遺伝子検査でH5亜型で、
高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜と確認。



高病原性鳥インフルエンザ防疫のため、以下の徹底を！！

- ☆ 農場に出入りする際の人・物・車の消毒
- ☆ 鶏舎周辺、農場敷地周縁への消石灰散布
- ☆ 家きん舎ごとの長靴・手袋・作業着の交換、
長靴・手指の消毒
- ☆ 防鳥ネット※・金網・ロールカーテン等の
破損の確認、修繕



- ※網目の大きさ2cm以下もしくはこれと同等の効果のもの
- ☆ 鶏舎の隙間（壁、集卵ベルト、除糞ベルトなど）の確認・補修
- ☆ 家きんの健康観察、異状の発見・通報

南部家畜保健衛生所

TEL 04-7092-2304

FAX 04-7092-1434

※休日、夜間は転送されますので必ず5回以上のコールをお願いします。

【野鳥】 新潟県で野鳥の糞便から 高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出

国内の野鳥・環境試料からのインフルエンザウイルス検出状況

番号	都道府県	市町村	試料の回収日	試料	検査内容			病原性	野鳥監視重点区域の指定状況
					簡易検査	遺伝子検査	確定検査		
1	北海道	紋別市	10/24	野鳥糞便	—	—	陽性	高 (H5N8亜型)	10/30 ~11/23
2	鹿児島県	出水市	11/9	環境試料 (水)	—	—	陽性	高 (H5N8亜型)	11/13~
3	鹿児島県	出水市	11/5	野鳥糞便	—	陽性	陽性	高 (H5N8亜型)	11/17~
4	鹿児島県	出水市	11/15	死亡野鳥 (オナガガモ)	陰性	陽性	陰性	H2N9亜型 高病原性でない	11/17~21
5	鹿児島県	出水市	11/16	死亡野鳥 (スズガモ)	陰性	陽性	陰性	鳥インフルエンザ 陰性	11/17~21
6	鹿児島県	出水市	11/16	環境試料 (水)	—	—	陽性	高 (H5N8亜型)	11/13~
7	新潟県	阿賀野市	11/16	環境試料 (水)	—	—	陽性	高 (H5N8亜型)	11/25~
8	北海道	倶知安市	11/17	死亡野鳥 (マガモ)	陰性	陽性	検査中	検査中	11/25~
9	鹿児島県	出水市	11/23	環境試料 (水)	—	—	陽性	高 (H5N8亜型)	11/13~
10	新潟県	阿賀野市	11/16	野鳥糞便	—	陽性	陽性	高 (H5N8亜型)	11/25~

11月30日に
確定検査陽性

韓国で 高病原性鳥インフルエンザ発生

農場の概要

所在地：全羅北道 井邑市
飼養状況：あひる農場
(約1万9千羽)

11月27日に当該農場で高病原性鳥インフルエンザ (H5N8亜型) が発生。当該農場1戸で殺処分、6戸約39万羽で予防的殺処分を実施。

